

TRAIL

世界が認める信頼性を誇るタフギア オフローダー御用達の「WARN」&「SIMEX」



ZEON 8

今までにないスタイリッシュなウインチ、ZEON。写真のZEON8は最大牽引力3,600kgを実現。新設計のブラシレスモーターや、アルミ製のローラーを採用するなど、新世代ウインチと呼ぶに相応しい内容。他にも最大牽引力4,500kgのZEON10や最大牽引力5,400kgのZEON12もラインアップする。標準モデルでは金属ワイヤーとローラーフェアリッド仕様となるが、オプションでナイロンワイヤーとハウスフェアリッドもラインアップ。自分の好みや使い方に合わせて仕様変更が可能だ。

◆L×D×H
 616×182×267mm (コントローラー搭載時)
 616×182×199mm (コントローラー非搭載)



世界的に有名な WARN のウインチ、そしてコアなオフローダーに愛用されるマレーシアの SIMEX タイヤ。この2つの日本正規代理店が TRAIL だ。

ここ数年、インターネットの普及により、海外から個人でパーツを取り寄せることは珍しくなくなった。しかし注意して欲しいのは、アメリカで販売されている製品を国内で使用することが禁じられているケースがあるということだ。

しかしながら、TRAIL で扱っている製品は日本仕様でローカライズされているので、もちろん安心して使用可能。またシリアルナンバー管理も万全なので、メンテナンスなどのアフターフォローも万全。正規品であれば中古であってもいつ、どんな修理が行なわれたかまで把握しているのだ。

さて、その WARN ウインチ。昨年末に新モデル「ZEON」が登場。最大の特徴はコントロール部が脱着できるのでこれまで不可能だったバンパー内部への搭載が可能になっている。また軽量化も考慮されているので、ウインチの搭載によりハンドリングの変化も最小限に抑えられている。

RECOMMENDED ITEMS 注目アイテム

ZEON 8 のナイスなポイント



ZEONの特徴は、強度は保ちつつも可能な限り軽量化も行っていること。そのためドラムリールにはアルミ素材を採用。ウインチを使った事がある人なら、一度は回転方向を間違えたことがあるはず。ZEONはイラストで向きが分かるので、操作性も抜群だ。

ウインチ上部のコントロールユニットを取り外し、最大1m離して設置できるのもポイント。これまでできなかったバンパー埋め込み装着が可能になったのだ。



Tabor

初めてウインチを付けてみる、そんなエントリーユーザーに最適なのがこのTaborシリーズ。ローコストということもコンセプトの一つになっており、ZEONやM8000などと比較すると、性能面での差は致し方ないといったところ。とはいえ、必要にして十分な性能は備えており、常用牽引力3,600kgのTabor10と、常用牽引力4,300kgのTabor12をラインアップ。

◆L×D×H : 528×160×177mm



M8000

これまでの定番モデルと言えるのが、このM8000。下のグラフを見てもらいたいが、トータルバランスに優れたモデルということがよく分かるだろう。今回登場したZEONは、M8000のバランスの良さはそのままに、全体的なポテンシャルを向上させているのだ。なお、TRAILで扱っている正規品にはすべて1年間の保証がつく。また付属しているハガキがネットで登録すれば、メンバーカードを送付。アフターフォローも万全なのが、正規品の最大のメリットだ。

◆L×D×H : 534×160×193mm

高いオフロード走破性、スムーズなセルフクリーニング性を誇る 世界のジャングルを走り抜いてきた最強のオフロードタイヤ「SIMEX」



EXTREME TREKKER

サイズ
 29×7.5-16 (外径718mm、幅195mm)
 36×12.5-16 (外径920mm、幅340mm)

EXTREME TREKKER

サイズ
 32×9.5-16 (外径830mm、幅256mm)
 35×10.5-16 (外径890mm、幅290mm)

JUNGLE TREKKER 2

サイズ34×10.5-16
 外径879mm 幅296mm
 適用リム幅: 8.5J

MP TREKKER

サイズ:7.50-16
 外径: 798mm 幅: 197mm
 適用リム幅: 5.5-6.5J
 ※チューブタイヤ

ウインチ4項目評価

